

# 稲作だより

第 7 号  
本田管理編

令和3年6月14日発行  
山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト  
最上地域本部  
最上総合支庁農業技術普及課  
Tel 29-1329 (稲作担当)

## 初期の分けつは順調に発生していますが、 圃場により生育の進みに差があります！

移植後、5月中は日照不足となりました。茎数が少ない圃場もありますが、葉数の展開が遅れていることによるものが多く、初期の分けつはおおむね順調に発生しています。

一方で、ワキ（土壌還元）による生育抑制がみられ、葉数が進んでいるのに茎数が不足している場合は、適切な水交換や田干しを直ちに行い、根域の健全化を図りましょう。

### 1. 生育診断圃の生育調査結果(6月10日)

地帯	年次	草丈 cm	茎数 本/m <sup>2</sup>	葉数 枚	葉色 SPAD 値
平坦 はえぬき 新庄市泉田	本年	23.6	119	5.1	30.7
	前年	25.5	208	5.8	29.6
	平年	27.8	189	6.0	33.6
	移植日 5/26	平年比	85	63	-0.9
平坦 雪若丸 新庄市泉田	本年	20.5	135	5.2	30.2
	前年	23.0	216	5.9	35.2
	指標	25.0	240	6.4	37.0
	移植日 5/25	指標比	82	56	-1.2
平坦 つや姫 舟形町富田	本年	29.7	282	6.7	30.3
	前年	31.7	312	6.6	36.6
	平年	30.6	250	6.3	36.8
	移植日 5/15	平年比	97	113	+0.4
中山間 あきたこまち 最上町向町	本年	26.6	168	6.2	29.1
	前年	26.0	241	6.5	37.3
	平年	25.8	197	6.2	37.0
	移植日 5/24	平年比	103	85	±0.0

※平年値は過去7ヵ年平均（富田「つや姫」のみ、ほ場変更により過去5ヵ年平均）

## 2. 当面の技術対策

### ○田干しによる根域の健全化

根傷みにより稲が黄色くなったり、稲株を抜いたら根が赤黒～黒くなっている場合は、初期生育（特に茎数や葉色）が緩慢となっているおそれがあります。

1～2日程度の田干しを1回以上行い、根のはたらきを阻害するガスを抜き、根に酸素を直接届けましょう。

（詳しくは前号「田干し編」参照）



田干し中の圃場  
(6月7日 新庄市塩野)

### ○適正な水管理による早期茎数確保

水管理は浅水（水深2～3cmとし、日中は水を動かさないで水温を上げる）を基本とします。

有効茎を確保した圃場から、速やかに作溝・中干しを行いましょう。

### ○葉いもちの早期発生に注意！

県病害虫防除所の調査では、取り置き苗でいもち病の発生が確認され、平年より発生が早く、発生地点数も多くなっています。

取り置き苗が残っている圃場は直ちに処分しましょう。また、箱施用剤を使用した圃場でも、油断せずに葉いもちの早期発見に努め、発生初期に防除しましょう。



取り置き苗で発生したいもち病  
6月11日 病害虫防除所撮影

### ○残草対策

残草処理除草剤は、使用時期（移植後〇〇日～ノビエ〇葉期 等）に注意して、早めに使用してください。また、高温時に散布すると薬害を生じる場合があるので注意しましょう。

**STOP！農作業事故！ 農作業はあせらず、きもまず！**

**農作業中の熱中症に注意！ 適度な休憩と水分・塩分補給を！**

**農薬適正使用 使用前にラベルの確認！ 他作物への飛散防止！**